

X 近

樂七
百七



成年向け
FOR ADULT ONLY



楽しむを

本誌の18歳未満への販売・閲覧、
及び無断転載・複写等の行為を
固く禁じます



「ふえすた」の義谷です。今回の本は9月に出す、と豪語していたクスハ本の新刊です。遅れに遅れて年末になってしまいました。クスハ本は過去2冊出して、この本はそれらの続きではなくイベント用の番外編みたいな形で作り始めたのですが、それ故に非常に入り込みづらい本になっていたら申し訳ありません。

夏の本の時にもちらりと触れていたのですが、今回はクスハと言えは話題になる「特製栄養ドリンク」ネタです。でも相変わらず明るい描写は皆無です。いやむしろ滑稽なのかしらとも思うのですが、一応過去2冊の話があつて（インターミッション含む）更にその後の話、という事になっていきます。既刊を買ってくださった方も今回初めてうちのクスハ本を読むという方にも分かりにくい内容になっているかもしれないですね。

シリーズ物は大変だ、と言いたい訳もきかないなあ…。

あらすじとかも読んで下さると助かります…。
それではお楽しみ下さい、といつも書くのですが、何か今回は内容がくどい様な気がします…。
徹夜明けですこし判断付かないですね…。それではまたあとがきに。

これまでのあらゆるすじ

地球に現れた
謎の侵略宇宙人。

単身出撃した
龍虎王のパイロット、
クスハ・ミズハは
撃墜され、捕らわれの
身となつてしまう。

セツクス
していますっ!!

その美貌に目を付けた
敵の司令官によって犯され、
そして毎日、彼の夜の相手を
させられる事となる。

毎日セツクス
ヤリまくって
いますううう!!!

連日底無し
の精力で
攻め立てられ、
幾度も幾度も
絶頂を繰り返す
クスハの中で、
次第に何かが
目覚めつつあつた。

彼女が認めたく
なかつた何かが…。

侵略異星人司令官

底無し性欲の持ち主。
クスハの中に眠っていた淫らな本性を見抜き、
その凄まじい精力で彼女を開発していく。
自慰行為すら知らなかったクスハの身体は
そのねちっこい攻めにひとたまりも無かった。



クスハミズハ

龍虎王を駆る美しきパイロット。
フリット君という恋人がいる。
敵司令官との激しいSEXに、心は嫌悪感を感じながらも
身体は快楽に屈して行く。

必死に抵抗の意志を示し続けるが、
自慢の栄養ドリンクを作ることを命じられ…。

人生の中で：
幾つか転機が
訪れるのだと
したら…

私…クスハ・ミズハ
にとってのそれは…

平和な日常から…
戦いに巻き込まれた
あの日であり…

あるいは
龍虎王に選ばれた
あの日であり…

そして…
敵に捕らわれ…
犯され…



ぐふっ…
それにしても…

地球防衛の要、龍虎王を駆る
エースパイロットの
クスハ・ミズハが…

まさかこれほど凄まじい
身体を持ち主だとは
思いもよらなかつたぞ…!!

まさかこんな事を
されるだなんて…!

そんな…
そんな…

たあつぷり
可愛がつて
やるからなう!!!

いやっ

もう
やめてえっ!!

毎夜敵の司令官の
夜の相手を強いられるように
なったあの日であったのです…

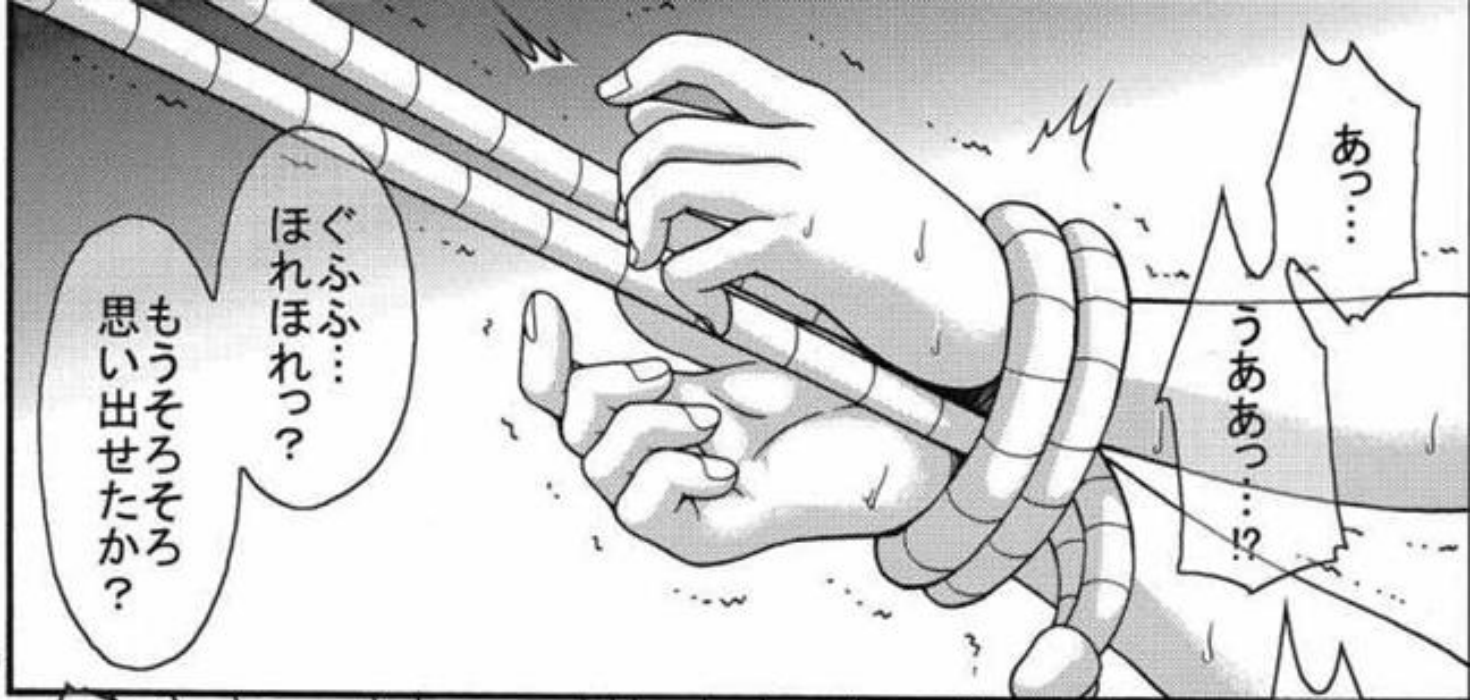
えっ……？

私の作った
栄養ドリンクが
飲んでみたい……？

……
出来ま
せん……

そ、その……
作り方を……
忘れてしまっ
たんです……

だから……
ごめんなさい



あっ…

うああっ…!!

ぐふふ…
ほれほれっ?

もうそろそろ
思い出せたか?

10



ほれほれほれほれ
これでどうじゃっ?

作り方を
思い出せそう
じゃろうっ!!?

ああっ…
思い出し
ましたっ!!

思い出しました
から…もう…
許してえっ…!!!

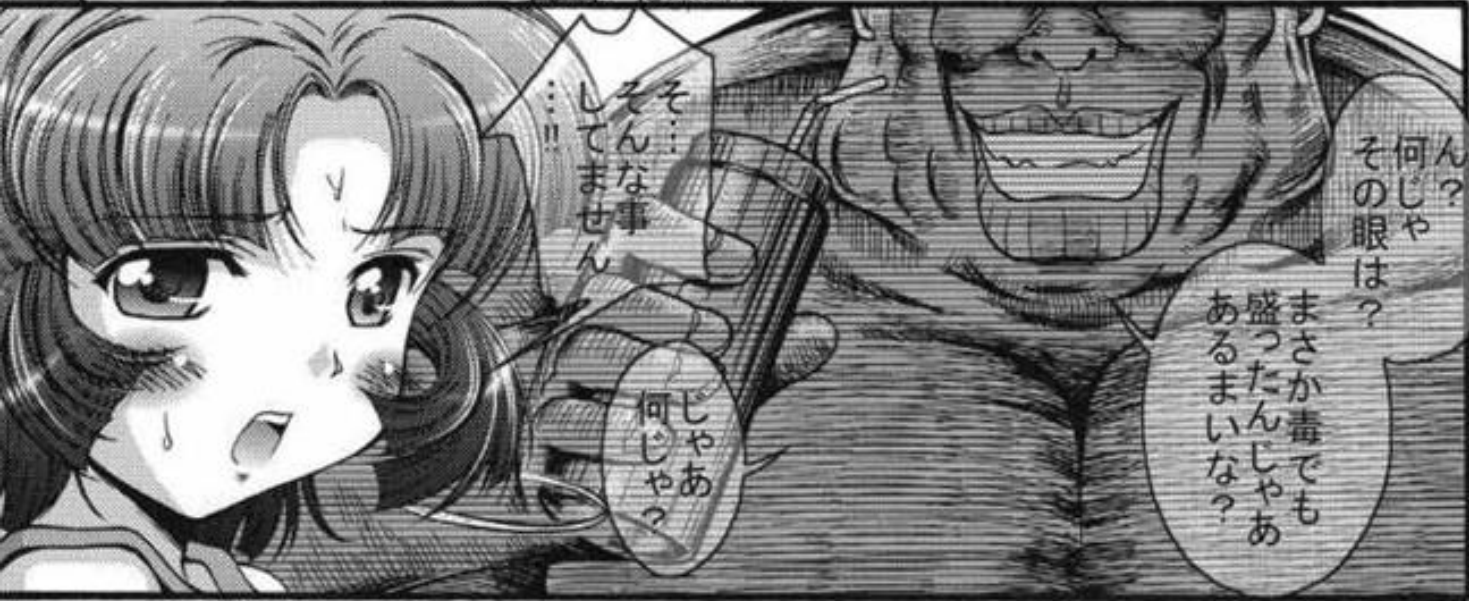
なにい!?
まだ思い出せんとな!?

ほうれっ
これでもか!!!

あおっ!!!
違っ...!!!

あひい!!
ひいひいひいひいん!!!

X派・しるを楽しむ





…本当は
ワシに飲ませ
たくないの
であらう…？

べ…
別に…!!

まだ正直に
なれんか？



あひっ…？

ひびく…

おっ…仰る
通りです!!!

飲んで欲しくないって
思っていたって…
認めますうう!!!

認めます…正直に
認めます…から…!!

だから…
だから…

こ…ここは
女の子のとても
大切な場所
なんです…!!

もっと
優しく…

扱って
下さい…!!

でも本当は…
凄かった…!!

あまり乱暴に…
しないで下さい…!!

ん？
優しく？

こうか
…？

おま…

そう…彼は私が
壊れるような
攻め方はしない…

私が壊れる…
ギリギリの…
巧みさで…!!

♡♡♡



きずな……？

……



私を酔わせて
しまおう——

絆……
なんです……!!



そう……

私が栄養
ドリンクを
作るの……

絆の証……
仲間への……

親愛の情を
示す為の
行為……!!

それなのに……
それなのに……



あの時……ああ……
私は……!!

おっ……思い
出しましたっ……
から!!

えっ……栄養ドリンク……!!
作ります……から!!

作ります…!!
作りたいたん
です!!

ぜっ…ぜっひっ!!
作らせて下さい!!

貴方と私の
友好の印に!!

私は泣きながら
媚びた

乳首をしごかれながら…
性器を突き上げられ
ながら…何度でも何度も

そう…
途中から

もっと激しくして
もらうために
媚びているのかすら
分からなくなりながら…!!

止めて欲しくて
媚びているのか
それとも



じゃあ自分で飲むか？

えっ…？



貴様を力ずくで犯した…

このワシなどにはのお…？



最低だわ…私…

なるほど、なるほど、絆か…

それでは確かにワシに飲ませたくは無いですよ…



どうする…？

……



分かりました…！！

私が…飲みます…！！



結構な量だ

だがお前が…これに飲ませたくは無いですよ…

代わりに自分で全部飲み干してみるのがよい



一体何を企んでいるの…？

わざわざ作らせておいて自分で飲め…？

私は提案を
受け入れた…

確かに彼は
何かを企んで
いるのかも
しれない

でも…

彼を恐れ…
受身になって
しまっている
自分がイヤ
だったから…

それに…ただ
栄養ドリンクを
飲む事に…

彼の企みが…
介在する余地など
ありようが無い…



もし何か…
こじつけの因縁でも
つけてくるつもり
なのなら…

それこそ強く
突っ撥ねて…

私の屈しない
意志を示して
見せるわ…!!



じゅじゅ!!

げほっ
げほっ
!!!





情報通りだな…!!

私の作った
栄養ドリンク…!!



おや…?

どうした
クスハ…?

な…
なに
これ…?



クスハ・ミズハの
作る栄養ドリンクは
どうしようもなく
まずいと…!!

なっ…!!?



凄く
まずい…!!

これ…



うそよっ!!

そんなの
うそっ!!!



あむっ!!!



なんていう…!!
まずさ…!!!

嫌な味が
口いっぱい
広がって…!!!



人に飲ませる物を
作っていて味見も
しとらんかったのか?

それで信頼の証などと
よくも言えたものじゃ

作って
喜んでいただけのは
本人だけ

お前の仲間は皆
迷惑していた
そうだぞ…!?

そんな…

そんな!?





…ひどい女だな
お前は…

仲間にはそれを
飲ませたのだろう…?

あぁ…
あぁ…

「こんなもの飲めない」
だと…!?



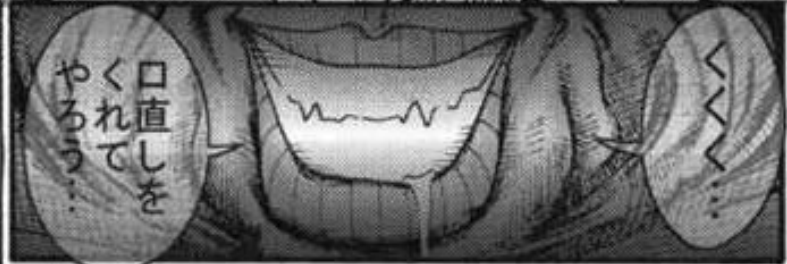
飲めない!!!

こんなもの…!!!
飲めませんん!!!



どちらを
口にしても
よいぞ…?

お前の
好きな方を
選べ…!!



口直しを
くれて
やるう…



ほれ?

あ…!?



そして…

私は…



ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

敵の
ペニスを...

選
び
ま
し
た
...!!

既
に
私
は
...
連
日
続
く
陵
辱
の
日
々
の
中
で

フ
エ
ラ
チ
オ
行
為
を
幾
度
と
無
く
仕
込
ま
れ
...

れろっ♡

彼のペニスの
男臭い味に…

魅了される
ようになりつつ
ありました…

…でも今日の
行為はいつもより
各段に…!!

ペニスの味が…
一なめすること
汚らしい栄養
ドリンクの味を
打ち消してくれて…



あもっ♡

あもっ♡

れろろろ♡♡

美味しくて…!!
とろけそう…!!



くくく…
いい舌使いだぞ
クスハ…!!



そう言えば
クスハよ…?

お前はゴシを
絆などと言って
おったが…



お前には龍虎王の
パイロットより…

そっちの方が
ずっとむいておる…

…!!



まさしくその
通りよ…!!

表向きは
「栄養ドリンク」等と
取り繕っておるが

中身は排泄物
以下のシロモノ…

…!!



ワシのチ○ポを
啜えたその口で
よくもそんな事が
言えたものだな

あ……!!



どの口が
それを言う……?



私たちの
絆は
そんな……

違います
っ……!!

薄っぺらな
物なんかじゃあ
無い?……!!



「正義」だ
なんだと
上つ面だけ
体裁の良い

貴様等の
薄っぺらな絆
そのものでは
ないか……

っ!!



貴様は何て
ひどい女だ!!!

私……!!

私……!!



仲間にはあんな
「汚物」を
飲ませておいて……

自分は飲むことを
拒んで敵のチ○ポを
啜っておるくせに

そのいやらしい口で
まだ「私たちの絆」等と
称しよる……

ああ……!!

あ……!!



……本当に悪辣
なのは……
お前の仲間の
方だからな……!!

え……?



ワシはお前だけが
悪者だとは思って
おらんぞ……?

だが
クスハ……

どうして
じゃ…？

どうして誰も
コレがまずいと
お前に教えて
やらなかった…？

そ、それは…
きつと私に
気を使って…

お前だとて
ちやんと指摘して
もらえれば…

味の改善も
しただらうに？

だが誰も
お前に何も
教えなかった

もしそれが貴様らの
「思いやり」等と言う
モノなのなら

せめてすずしい
顔をして飲んでやれば
良いのだ

それなのに貴様の
仲間は…

気を使う…？

戦場では互いの命を
預けて共に戦う
仲間が…

こんな飲み物の味一つ
教えてやれんのか…？

そ…

何かと理由をつけては
飲むのを拒んだのでは
無かったのか…？

あつ…オレ…
機体の整備が
あるんだつた…

悪いなクスハ…
また後で…!!

オ、オレも
マシンの
チエックが…

そういう事じゃ
クスハ

貴様らの絆は
そういう薄つべらな
物なのじゃ

仲間が求めるのは
貴様の優秀な
部分だけ

龍虎王の
パイロットとしての
優れた戦士として

貴様の汚い部分には
触れようとすら
せんのだ



…こんなものを作ったのも

本当はそれに気がついておったからだろう…?

演じておったのじゃ

優等生としての自分を!!

優等生…!



そうかも
しれない…

パイロットになる前の私は…

大人しくて
引っ込み思案で…

皆に嫌われ
まいとして…
自分を抑えて
生きてきた…



だから…
私は…

私は変わった…

共に戦う
仲間と
出会うて…!!

ワシのチ○ホを
啜ったのじゃ!!

レクニ
ニ
ニ

違わん!!

違わんから
お前は…

違…!!

違います!!

ああっ…!!



断じて
そんな事
認めない...

認めない!!

ワシこそが...
お前にとつて...

特別な存在
なのじゃ!!

ふ...
ふさけ
ないで!!



お前が誰からも
隠し続けてきた...

その淫乱な
本性もな...!?



クスハ...
お前がワシを
選んだのじゃ

ワシはお前の
仲間達とは
違う



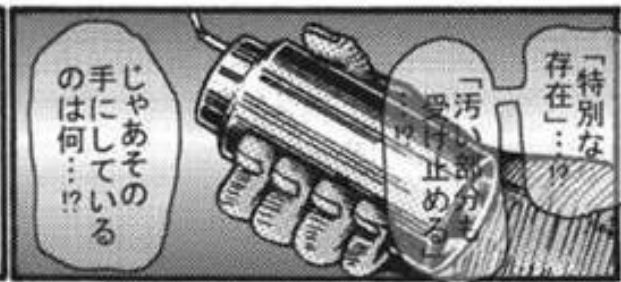
お前の汚い
部分も
受け止めて
やれる

優等生でない
お前を...
そう...



あなただつて...
あなただつて...!!

あなただつて...
それを飲まない
くせに...!!



「特別な
存在」...

「汚い部分も
受け止める」

じゃあその
手にしている
のは何...!?



そしてそれを
見透かすかの
ように...!!

コレを飲まんのが
そんなに気に
入らんのか?

それなら...



あなただつて
一緒じゃないっ!!!

「あなただつて
一緒」

彼の言葉を
否定する
つもりで

いつしか私は
彼と大切な仲間とを
同列に並べて
語っていました...



私の排泄物も
同然の…!!

あの…汚らわしい
栄養ドリンクを…!!



…ワシこそが
お前の…

「全てを受け止め
られる男」
だという事が…

ああ…!!

…身体が…
熱い…!!



げふっ…!!
このまずさ…!!

さすがに気が
遠くなりそう
じゃわい…!!


だがこれで
分かったで
あろう…!?



ひんっ


ひんっ

ひんっ



信じられない程
子宮がうずく…!!

…まるで…
私に語りかけて
くる様に…!!




そうよ…!!

彼は全てを
受け止めて
くれる人…!!

彼だけが栄養ドリンクを
躊躇せずに飲み干して
くれた様に…


それまで抑え続けてきた
メス犬の本性も…



彼なら全て…
真正面から
受け止めて…

確実に満足させて
もらえる…!!

あの…!!



…どうか
わたしと…

SEXをして
頂けないで
しょうか…!?

したいんです…

私…!!

どうしようもなく貴方と
SEXしたいんです…!!

抑えようが
無かった

あの光景を
見てしまった
瞬間から

目の前にいる
この男性こそ
私を…

最高のSEXで
満足させてくれると
確信してしまつた
その瞬間から…!!!

35

もし人生の中で
転機があるのだと
したら

それは今日…
この瞬間…!!

腰をおろすだけで
そこにある—

わずか10cmにも
満たない距離にも
!!



ぬふ♡

ああ…!!

私…!!

もうダメ…っ!!!

あほ♡



ああっ……!!
凄いいっつ!!!

気持ち
イイイッッ

くくく…
地球人どもが見たら
さぞかし驚くで
あろうな…

自分たちの英雄…
地球の危機を何度も救った
龍虎王のバイロット
クスハ・ミズハが…

メスの本性を
さらけ出し敵の為に
喜んで腰を振る
その姿を見ればな…?



今度は…
私に…!!

あなたの口直しを
させて下さいね…!?

あ…あの…



あ…!!

そうだわ…!!



むちゅ…!!

ん…!!



そして…
そのあと一晩中…

私達は…
互いの唾液を
交換しあったのです…



X派・しるを楽しむ

「ふえすた。」発行物リスト (発行日付時。委託終了本、完売本含む)

- 1 ふえすた初号 2002.6発行 **完売**
—B5 200円
—びたテン本 成人向け
- 2 2号ふえすた 2002.8発行 **完売**
—B5 200円
—びたテン本 成人向け
- 3 ぶに。 2002.10発行
B5 300円
クラッシュギアT本 一般向け
- 4 爆乳!?小ネタ集 2003.1発行
B5 100円
クラッシュギアT本 成人向け
- 5 愛ノチカラ 2003.2発行
A5 200円
クラッシュギアT本 一般向け
- 6 るみるみ 2003.2発行 **終刊**
—A5 200円
—おジャ魔女どれみ本 一般向け
- 7 明日のニンジャ★コピー本 2003.2発行 **完売**
—A5 100円
—明日のナージャ本 一般向け
- 8 ふえすた活動報告 2003.3発行
B5 300円
びたテン本 一般向け
- 9 弱小小ネタ集2 2003.6発行
B5 250円
デ・ジ・キャラット本 成人向け
- 10 帰ってきたおジャ魔女ボンバー★コピー本 2003.8発行 **完売**
—A5 100円
—おジャ魔女どれみ本 一般向け
- 11 おジャ魔女ボンバーもーいっちょ! 2003.10発行
A5 150円
おジャ魔女どれみ本 一般向け
- 12 券カ50円★コピー本 2004.3発行 **完売**
—A5 14p 50円
—びたテン本 一般向け
- 13 おジャ魔女おんぶ高原の少女 2004.3発行
B5 600円
おジャ魔女どれみ本 一般向け
- 14 ミスターでじっ子 2004.3発行
B5 16p 100円
デ・ジ・キャラット本 一般向け
- 15 うさ耳巫女さん 2004.3発行
B5 250円 (委託店価格320円)
巫女さん本 成人向け
- 16 憂ちゃんの隣奪だいありー 2004.7発行
B5 28p 300円 (委託店価格380円)
憂ちゃんの新妻だいありー本 成人向け
- 17 はにはに科学1石が流れて葉っぱが沈む石流の章 2004.12発行
B5 40p 300円 (委託店価格420円)
月は東に日は西に本 成人向け
- 18 ラビコミ! 2005.7.3発行
B5 44p 300円 (委託店価格330円)
デジキャラット・ラビアンローズ本 成人向け
- 19 洗壇コミケ 2005.8.14発行
B5 32p 200円 (委託店価格250円)
月は東に日は西に本 成人向け
- 20 X派 2005.12.30発行
B5 68p 400円 (委託店価格550円)
スーパーロボット大戦クスハ本 成人向け
- 21 スーパーロボット黙示録 2006.2.5発行
B5 32p 200円 (委託店価格250円)
スーパーロボット大戦・カイズ参戦本 一般
- 22 君の名は 2006.4.9発行 **終刊**
—B5 16p 無料配布—
—福本伸行本 一般—
- 23 ほなみん診察中!? 2006.7.2発行
B5 40p 300円 (委託店価格360円)
月は東に日は西に 成人向け
- 24 第2次X派 2006.8.13発行
B5 40p 300円 (委託店価格320円)
スーパーロボット大戦クスハ本 成人向け
- 25 君の名は・ハム太郎死ス 2006.10.9発行
B5 16p 無料配布
カイズ本 一般
- 26 X派・しるを楽しむ 2006.12.31発行予定
B5 56p 400円 (委託店価格550円)
スーパーロボット大戦クスハ本 成人向け



あははははは
続きです...



くくく...

昨日聞こうと
思っておったが

聞きそびれて
しまったわい

クスハ...!!
お前にとって...

ワシは...
何だ...?

はい…♡

あなた様は…
わたくしの…

特別な…
男性です…!!!

ドキドキ…♡

一夜明けた時
私の中で…
何か…

劇的に
変わってしまった
…!!

45

彼に抱かれる時に
あれほど感じていた
嫌悪感はや無く…

それどころかむしろ…
夜が来るのが
待ち遠しくて…!!



ブリット君……
私……今……

彼に抱かれる
ために……

シャツのボタンを……
外しています……!!

彼の為に……
パンティを
脱いでるの……!!



ど…
どうぞ…!!

準備…
出来ました…!!

くくく…
嬉しいぞ
クスハ…

例えどんな
苦痛を
与えられ
ようとも

力で全てを
支配しようとする
あなた達なんかに
決して屈したり
しません!!



…あなたは
悪魔よ…!!

そうやって
人の身体を
もてあそんで…

私が悶える
姿を見て
喜んで
いただけ
なんだわ…!!

いい表情を
する様に
なつたではないか…

あれだけワシに
反抗的な眼を
向けていたお前が…



…卑劣な…
何て…
…人…!!

人の弱みに
だけ…!!

フジツ
君とは
大違…!!

なにせ昨日は散々
やりまくってやった
からな…

そんなにワシとの
SEXは気持ち
良かったか…?

あ…!!

はい…!!
凄く気持ち
良かったです…

昨夜は…わたくしの
人生の中で最高の
一夜でした…!!

あんなに…!!
たくさんSEXを
して下さって…!!

本当に…
ありがとうございます
ございました…!!

私を犯した
この人に…

心から感謝する日が
来るだなんて…!!

ああ…!!
こんな日が来る
だなんて思っても
みなかった…!!

ごめんなさい
ブリット君…

わたし…
今から
この人と…

して…
欲しいの…!!!

あ…あの…
でも…!!

今日は…昨日より
もっとたくさん…

X派・しるを楽しむ 終



えー…ここまでお読み
下さってありがとう
ございます…。

構成上の不備があり
いきなりになります
がここから4ページ、
全然違う穴埋めの
ページになります…。

それでは…また
あとがきにて…。

「第2次X派 インターミッション」 より抜粋

昨日セックス
やりまくって
います…



まったく…
クスハキ…

はあ
はあ

また一人だけ
お前を…

ひん…

あんな事まで…
言わせるなんて…

ひどいと
言うなら…

今日はこちらで
やめておこうか？

お前の身体が
ここまでの…
満足できるの
ならな…？

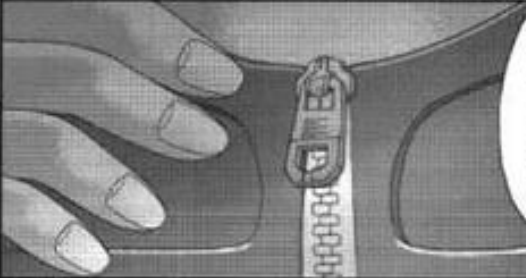


そうじゃ…！
どうせだから
お前に決め
させてやろう
今日はこちらで
しておくか…

それとも…



もっと
犯し続けて
欲しいのか…？



そうよクスハ：
快楽に屈しては
だめ…！！

こんな
卑劣な人の
思い通りには…

決して…
ならない…！！





も…

もう
やめて…!!



意外な事に…

彼はその晩…
私に何も
しませんでした

そして…
私は…

彼を拒んだ
代償を…

一晩かけて
払うことに
なつたのです…!!

はあ…
はあ…!!

くくく…
クスハよ…

もしかして
一晩中そうして
おつたのか…?

ああ…
!!

ほれ…
一晩中何を
しておつたか
自分の口で
言ってみろ…

あひい…
あああ…!!

オ…オナニー
してました…!!

クスハは…一晩中
オナツていました…!!

くくく…
昨日は威勢良く
断つたくせに…

一晩明ければ
そのさまか…?

だ…だって…
アソコが
うずいて…!!

ああ…!!
もう何度も
イってる
のに…!!

指じゃあ…
指じゃ全然
満たされ
ないの…!!

ほお…?
じゃあ何でなら
満たされる
かのお…?

あ…
そ…
それは…

あ…
あなたの…

おち…!!
ちん…ん…!!

うん?
なんじゃ?

何を言っておるか
聞こえんぞ?

お〇んちん…
です…!!

まだ声が
小さいのお…!?

お〇ん
でちん
ですうっ!!!

クスハ・ミズハの
女の部分はあなたの…

敵であるあなた様の
固くて立派な
お〇んちんで
満たされます!!

最高に幸せ
になって
しまっ
ですう!!!

ああ…これ以上
焦らさないで…!!

もう一晩中…
乳首がピンピンの
ままなの…!!

全部中出しで
構いません…!!
精液確実に
受け止めます…!!

だから…
私のは名器だから…!!
どうか
使ってください…!!

終

「ごめんなさい
ブリット君……」

「わたし……
今から
この人と……!!」

